

静岡

## 海からの霊峰富士を楽しむ 唯一無二の公共空間「駿河湾フェリー」

静岡市の清水港と伊豆市の土肥港を繋ぐ駿河湾フェリーは、三保松原<sup>みほのまつばら</sup>を真近に見ながら、世界遺産富士山を仰いで「世界で最も美しい湾クラブ」に加盟した駿河湾を航行し、約70分で世界ジオパークである伊豆半島に至る航路です。海からの霊峰富士を楽しむ唯一無二の公共空間としての役割を果たすとともに、環駿河湾の地域交通として欠かすことのできない、かけがえない宝です。また、フェリーを活用した人やモノの交流は、静岡県の経済活動や観光にとって非常に重要な役割を果たし、環駿河湾地域に大きな経済効果をもたらす重要な社会的基盤となっています。

この駿河湾フェリーは、令和元年6月1日から、県と環駿河湾地域の6市町（静岡市・下田市・伊豆市・南伊豆町・松崎町・西伊豆町）を社員とする「一般社団法人ふじさん駿河湾フェリー」が民間企業から引き継いで、運営しています。

これまでフェリーの営業活動と観光交流の促進活動が一体ではありませんでしたが、一般社団法人による運営となったことにより、県と6市町が協力し、地元の間民間企業など地域の関係者とも連携しながら、フェリーの利用拡大と環駿河湾地域の交流促進を図る体制となり、今後、環駿河湾地域の一層の振興に繋がるものと考えます。

駿河湾フェリーは、今まで、交通機関としてのイメージが強く、移動手段としての利活用を中心としてきたため、新たな需要開拓に繋がらなかったことが課題の一つと考えています。今後、駿河湾フェリーとしての新たな付加価値を付けていくことで、駿河湾フェリーでしか体験できない空間を創り上げていくことが必要と考えています。具体的には、音楽や大道芸などを取り入れた船内エンターテインメントの強化や、地域食材を取り入れた飲食メニューの充実など、船内サービスの充実に取り組んでいるところです。

今後は、様々な客層に対応した船内イベントの実施や多様な運賃プランの設定など、清水港と土肥港間の

約70分の船旅をブランディングしていく必要があると考え、様々な企画を実施する公共空間として積極的に利活用を進めていく予定です。

海上から世界遺産富士山を楽しむことができる駿河湾フェリーは、本県に欠くことが出来ない魅力ある観光資源です。東京オリンピック・パラリンピックなどで本県を訪れた方々にも、是非、駿河湾フェリーに御乗船いただき、海越しの霊峰富士の姿を堪能していただきたいと思えます。



霊峰富士を眺めながら蒼く輝く駿河湾を航行する、特別な体験ができます。「貸切特別室」もあるので、プライベートデッキでのクルーズも満喫できます。



船上では音楽イベントなどを随時、実施中。素敵な景色&船内イベントと一緒に、70分の船旅をお楽しみください。

駿河湾フェリー  
（詳細はホームページをご覧ください。）  
<https://www.223-ferry.cr.jp>

